在宅療養シンポジウムについて

在宅での療養を選択肢の一つとして考えられるよう、区民に在宅療養について理解を深めてもらうことを目的として、下記のとおり在宅療養シンポジウムを開催する。

1 タイトル

「(仮) 在宅で看取るということ」

2 日時

平成 26 年 10 月 18 日 (土) 午後 2 時~4 時

3 会場

練馬区役所アトリウム地下多目的会議室

4 対象·定員

区民·150名

5 内容(調整中)

- (1)「(仮)より良い在宅療養の仕組みづくりを目指して」
 - ・練馬区の在宅療養に関する取組を紹介する。
- (2)「(仮) 超高齢社会と在宅療養~在宅での看取りが主流となる時代~」 桜新町アーバンクリニック院長 遠矢 純一郎
 - ・在宅医療の現場で活躍する医師から、在宅療養を取り巻く現状や現場の実 態・取組、支える様々な職種等について講演していただく。
- (3)「(仮) 在宅での看取りとは」
 - ・在宅での看取りを行った家族に体験談を語っていただく。

6 広報

- ・ねりま区報 9 月 21 日号 ※ 在宅療養に関する啓発記事と併せて掲載する。
- ・チラシ・ポスター
- 区ホームページ